

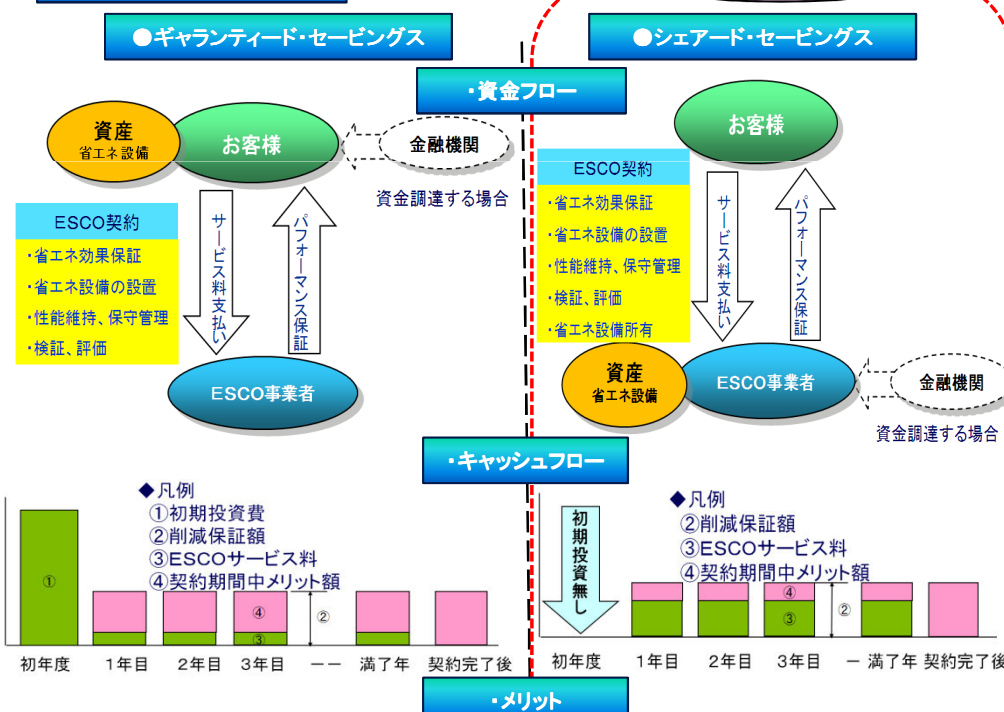
1. ESCO事業とは

ESCO事業とは、省エネルギーに関する包括的サービスの仕組み

- 一般的な省エネルギー改修工事と異なり、省エネルギー効果が保証される。
⇒パフォーマンス契約により、ESCO事業者が省エネルギー効果を保証。
- 設備導入に関する初期費用が不要になる場合がある。
⇒削減された光熱水費の範囲内で、導入費、金利、メンテナンス費などを賅う。
- 包括的なサービスを提供。
⇒省エネルギー診断、設計・仕様策定、施工、**運転・維持管理、資金調達**など包括的なサービスを提供する。

2. ESCO事業の仕組み

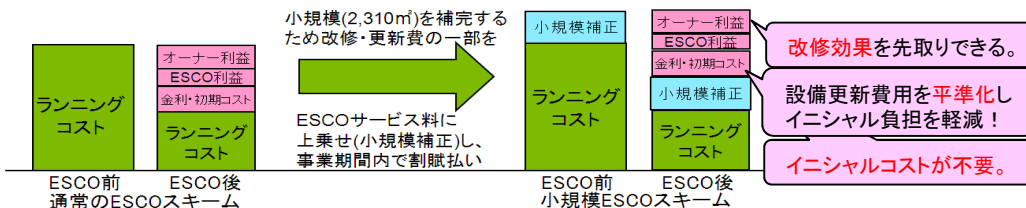
ESCO事業の契約方式



3. 流山市ESCO事業の特徴

デザインビルド型小規模ESCO

- ・フィジビリティスタディは実施せず、省エネルギーセンターの無料省エネ診断によりベースライン算定
- ・インシャルコストを上乗せた「出っ張りESCO」（インシャルはサービス料に上乗せて割賦払）
- ・機器保有リスクを転嫁するためシェアードセービング契約
- ・優先交渉権者を簡易プロポーザルで選定後、優先交渉権者と交渉し、事業スキームを詳細検討、正式契約



4. 流山市ESCO事業の主なスケジュール

| 日付 | 内容 | 日付 | 内容 |
|---------|----------|-------------|------------|
| H22.11 | 募集要項等公表 | H23.5 | 補助金申請 |
| H22.12 | 事業者提案募集 | H23.8 | 正式契約 |
| H23.1 | 優先交渉権者選定 | H23.8 | 補助金交付決定 |
| H23.3 | 債務負担行為設定 | H23.9~H24.3 | ESCO設備工事 |
| H23.1~5 | 詳細診断 | H24.4~H35.3 | ESCOサービス期間 |

5. ESCO事業の提案内容

提案の特徴 ● 優先交渉権者 ● 京和ガス株式会社 ● Johnson Controls

- 省エネルギーの推進と設備更新費・経常経費の省コストの両立
- CO2排出量の削減、節水等環境に配慮した機器の導入
- 運転及び維持管理面で扱いやすく安心できる設備の導入
- 設備の使用状況に合致した最適提案
- サービス体制の充実

昭和62年3月 竣工（築24年）

主な省エネ手法

- 熱源システムの更新 20.4%
- 湯水ポンプ更新(上記に含む)
- 誘導灯・照明LED化 5.1%
- 人感センサー設置 0.1%
- 日射調整フィルム取り付け 0.9%
- トイレ擬音装置設置

削減効果

- 一次エネルギー削減率 26.5%
- 二酸化炭素削減率 27.3%
- 光熱水費削減額 2,126,000円
- 光熱水費削減保証額 1,700,000円(保証率80%)

